

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公表番号】特表2020-530679(P2020-530679A)

【公表日】令和2年10月22日(2020.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2020-043

【出願番号】特願2020-505913(P2020-505913)

【国際特許分類】

H 0 4 W 8/22 (2009.01)

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 8/22

H 0 4 W 88/02 1 4 0

H 0 4 W 72/04 1 3 6

H 0 4 W 72/04 1 1 1

H 0 4 W 72/12 1 5 0

H 0 4 L 27/26 1 0 0

H 0 4 B 7/06 1 0 0

H 0 4 L 27/26 1 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基地局(BS)によるワイヤレス通信のための方法であって、

アンテナスイッチを共有する1つまたは複数の帯域組合せのうちの1つまたは複数の帯域のリストを、ユーザ機器(UE)から受信するステップと、

前記受信されたリストに基づいて前記UEをスケジュールするステップとを含み、

前記リストに基づいて前記UEをスケジュールするステップが、前記1つまたは複数の帯域組合せが通信用に構成されるサブフレーム内で前記UEをスケジュールすることを回避するステップを含む、方法。

【請求項2】

前記リストが、各アップリンク帯域に対して、アンテナ切替えによって影響を及ぼされるアップリンク通信を有するすべての帯域のリストを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記リストが、各アップリンク帯域に対して、アンテナ切替えによって影響を及ぼされるダウンリンク通信を有するすべての帯域のリストを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記リストが、アンテナ切替えが前記1つまたは複数の帯域組合せの中の前記1つまたは複数の帯域に対してサポートされるかどうかに関する決定の前記BSへの表示を含む、請求

項1に記載の方法。

【請求項5】

前記1つまたは複数の帯域組合せの各々が、時分割複信(TDD)用に構成された少なくとも1つの帯域と周波数分割複信(FDD)または5G通信のうちの少なくとも1つのために構成された少なくとも1つの帯域とを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記1つまたは複数の帯域組合せが、TDD用に構成された前記少なくとも1つの帯域を伴うキャリアアグリゲーション(CA)用に構成される帯域を含む、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

ワイヤレス通信のための装置であって、前記装置は基地局(BS)であり、

アンテナスイッチを共有する1つまたは複数の帯域組合せのうちの1つまたは複数の帯域のリストを、ユーザ機器(UE)から受信するための手段と、

前記受信されたリストに基づいて前記UEをスケジュールするための手段とを含み、

前記リストに基づいて前記UEをスケジュールするステップが、前記1つまたは複数の帯域組合せが通信用に構成されるサブフレーム内で前記UEをスケジュールすることを回避するステップを含む、装置。

【請求項8】

前記リストが、各アップリンク帯域に対して、アンテナ切替えによって影響を及ぼされるアップリンク通信を有するすべての帯域のリストを含む、請求項7に記載の装置。

【請求項9】

前記リストが、各アップリンク帯域に対して、アンテナ切替えによって影響を及ぼされるダウンリンク通信を有するすべての帯域のリストを含む、請求項7に記載の装置。

【請求項10】

実行可能なコードを記憶するように配置されたコンピュータ可読媒体であって、装置によって実行されると前記装置に請求項1～6のいずれか一項に記載の方法を実行させる、コンピュータ可読媒体。